学校番号	３１０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽鑑賞演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	未定						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚してその働きを感じ取ったり、根拠をもって音楽のよさを言葉で表すことを重視します。
・生活や社会における、私たちと音や音楽との関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、音楽文化を理解しようとする意欲を高く評価します。
・音楽には慰められたり、勇気をもらったりする力があることを知ってほしいと考えています。
　興味・関心をもって前向きに授業に取り組むことでそれが可能であると考えています。
・教わったことを覚えるだけではなく、その知識を活用してさまざまに考えを巡らせることがよい評価につながります。楽器の音色、音楽の構成、その作品が作られた歴史的背景などを手がかりにしながら、その作品に対する自分の考えを持てるようになることを大切にします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深め、自分で感じたことや考えたことを言葉で表現する技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができている。
【学びに向かう力、人間性等】
音や音楽、音楽文化と豊かに係わり主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、生涯にわたって音楽を愛好する姿勢を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 知識 ・自分で感じたことや考えたことを言葉で表現する技能を身に付けている。 技能	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴こうとしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに係わり主体的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	楽器について	・弦楽器・管楽器・打楽器について構造や音の出し方や、さまざまな編成について学習する ・楽器のもつそれぞれの音色について学習する	a:【知】楽器の構造・音の出し方や音楽の編成について理解している 【技】音や音楽をきいて感じたことや考えたことを文章で表している b: 楽器のもつ音色について知覚・感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている c:楽器の構造やその音色に関心をもち主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている	ペーパーテスト	ワークシート	ワークシート
	音楽の構成	・音楽の形式について学習する ・音楽のもつ物語性について学習する	a:【知】音楽の形式について理解している 【技】音や音楽をきいて感じたことや考えたことを文章で表している b:音楽の形式や物語性について知覚・感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている c:音楽の形式や物語性に関心をもち主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている	ペーパーテスト	ワークシート	ワークシート
2	2つのジャンルの音楽	・映画《アマデウス》を鑑賞し、当時の時代背景などを理解する ・マイケル・ジャクソンやその楽曲について学習する	a:【知】作曲家であるモーツァルトや、彼の生きた時代背景について理解している 【技】映画を観たり音楽を聴いたりして感じたことや考えたことを文章で表している b: 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚・感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている c:モーツァルトの生涯やマイケルジャクソンの楽曲に関心をもち主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている	ワークシート	ワークシート	ワークシート

	「のだめ」でたどるクラシック	映画《のだめカンタービレ》で登場する楽曲について調べ学習をし、曲紹介プレゼンテーションを作成する	a:【知】クラッシック音楽の作曲者や、その人が生きた時代背景について調べたり、理解することができている 【技】自分で調べたことや考えたことを文章や言葉で表している b: 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚・感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えたり、調べた内容を参考にしながら自分の考えを持つことができている c:作曲家の生涯やクラシックの楽曲に関心をもち主体的に鑑賞や調べ学習の活動に取り組もうとしている	ワークシート	ワークシート プレゼン	ワークシート プレゼン
3	舞踏と音楽1	・スペインの舞踊 「フラメンコ」 ・クラシックバレエ 《ドン・キホーテ》	a:【知】舞踏の歴史や特徴について理解している 【技】楽曲や舞踏を観て感じたことや考えたことを文章で表している b: 音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱などを知覚・感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている c:フラメンコやクラシックバレエに関心をもち主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている	ペーパーテスト	ワークシート	ワークシート
	舞踏と音楽2	・舞楽 ・地歌舞	a:【知】作品の特徴と、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している 【技】楽曲や舞踏を観て感じたことや考えたことを文章で表している b:楽器の音色や声の響き、旋律、ハーモニーとの関連を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲の形式や歴史的背景について考え、音楽のよさを自ら味わって鑑賞している c:我が国の伝統芸能に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ペーパーテスト	ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度